

<TOP画面イメージ>

東京都生活文化局
BUREAU OF CITIZENS AND CULTURAL AFFAIRS

男性の「家事」「育児」をみんなで応援
パパズ・スタイル

文字サイズ 小 **中** 大 都庁総合トップページ

検索

イクメンできるのは
家族のみんなのおかげです。

「ママは
パパは
コソコソ
入るの？」

🚩 **パパたちにエールを!** vol.1

発想の転換で家事・育児が面白くなる

土屋礼央さん (ミュージシャン、ラジオパーソナリティー)

「妻と家事や育児を分担することって、年金と一緒にだなあ」。これ、最近分かってきたことです。コツコツ積み重ねたものが、後で年金のように返ってくる。今どれだけ家庭のことをやって、お互いに感謝の気持ちを持てるかが、子供が巣立ってまた二人の生活に戻ったときの信頼関係につながるんだな、と。



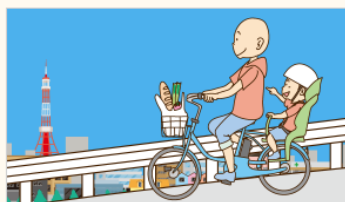
[記事を読む](#)

Contents



パパズ・スタイルは 男性の家事・育児参画を応援します!

「やらなくちゃいけないだけだな〜」と思いながらもつい後回しにしているパパ。育児や家事を難しいと思っはいませんか? 「豆腐のみそ汁を作る」だけでも立派な料理。簡単で美味しいです。「子供と砂場で一時間遊ぶ」で十分育児。ちょっと楽しくありませんか? 周りもそんな「パパ」を少しだけ応援してあげてください。ママのありがとうの一言、仕事のポスのちょっとした心遣い、先輩おじいちゃん、おばあちゃんの助言、それが新しい「パパズ・スタイル」のきっかけです。



第1回

<データ編> 数字が教えてくれる 東京のパパたちが頑張らなきゃいけない理由があります!

- 東京男子は全国平均を上回るも依然、ママには水を空けられたまま
- 先進国に見る家事・育児の時間 家事の男女差が格段に大きい日本
- ワンオペ育児である現状を変えたい!
- コミュニケーションを取ることが夫婦お互いのためになる
- インタビュー 土屋礼央 (ミュージシャン)

[記事を読む](#)